

跳の運動遊び

跳の運動遊びは、助走を付けて片足で踏み切り、前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりする楽しさに触れることができる運動遊びです。本単元例は、単元前半は前方に跳ぶケンパー跳び遊びや幅跳び遊びをして遊ぶ時間、単元後半は上方に跳ぶゴム跳び遊びをして遊ぶ時間を設定することで、それぞれの運動遊びの行い方を知りながら、前方への跳び方と上方への跳び方を身に付けて楽しく遊ぶことができる授業を展開するようにしています。

単元の目標

- (1) 跳の運動遊びの行い方を知るとともに、前方や上方に跳んだり、連続して跳んだりして遊ぶことができるようにする。
- (2) 簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- (3) 跳の運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができるようにする。

指導と評価の計画(7時間)

時間	1	2	3
ねらい	学習の見直しをもつ	ケンパー跳び遊びや幅跳び遊びの行い方を知り、簡単な遊び方を工夫してみんなで楽しく遊ぶ	
学習活動	オリエンテーション 1 集合、挨拶、健康観察をする 2 単元の学習の見直しをもつ ○単元の目標と学習の進め方を知る。 ○学習のきまりを知る。 3 本時のねらいを知り、めあてを立てる 4 場や用具の準備をする ○場や用具の準備と片付けの仕方を知る。 5 準備運動、主運動につながる運動をする ○準備運動、主運動につながる運動の行い方を知る。 6 ケンパー跳び遊びをする ○ケンパー跳び遊びの行い方を知る。 ○グループで、いろいろな形状の場でケンパー跳び遊びをして遊ぶ。	1 集合、挨拶、健康観察をする 2 本時のねらい 4 準備運動、主運動につながる運動をする 5 ケンパー跳び遊びをする ○ケンパー跳び遊びの簡単な遊び方を知る。 ○いろいろな場の中から、自己に適した場を選んだり、友達と遊び方を選んだりして遊ぶ。 ○友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝える。 6 幅跳び遊びをする ○幅跳び遊びの行い方を知る。 ○幅跳び遊びの簡単な遊び方を知る。 ○いろいろな場の中から、自己に適した場を選んで遊ぶ。 ○友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝える。	
	7 本時を振り返り、次時への見直しをもつ	8 整理運動、場や用具の片付けをする	
評価の重点	知識・技能		
	思考・判断・表現		① 観察・学習カード
	主体的に学習に取り組む態度	⑤ 観察・学習カード	② 観察・学習カード

単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 跳の運動遊びの行い方について、言ったり実際に動いたりしている。 ② 助走を付けて片足で踏み切り、前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりして遊ぶことができる。	① 簡単な遊び方を選んでいる。 ② 友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。	① 跳の運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ② 順番やきまりを守り、誰とも仲よくしようとしている。 ③ 勝敗を受け入れようとしている。 ④ 用具の準備や片付けを友達と一緒にしようとしている。 ⑤ 場の安全に気を付けている。

4	5	6	7
ゴム跳び遊びや連続したゴム跳び遊びの行い方を知り、簡単な遊び方を工夫してみんなで楽しく遊ぶ		学習のまとめをする	
を知り、めあてを立てる 3 場や用具の準備をする			
5 ゴム跳び遊びをする ○ゴム跳び遊びの行い方を知る。 ○ゴム跳び遊びの簡単な遊び方を知る。 ○簡単な遊び方の中から、自己に適した遊び方を選んで遊ぶ。 ○友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝える。		学習のまとめ 5 跳の運動遊びランドで遊ぶ ○グループで場や遊び方を工夫して、跳の運動遊びをして遊ぶ。 ○他のグループに選んだ場や遊び方を紹介したり、他のグループが選んだ場や遊び方で遊んだりする。 6 単元を振り返り、学習のまとめをする 7 整理運動、場や用具の片付けをする 8 集合、健康観察、挨拶をする	
6 連続したゴム跳び遊びをする ○連続したゴム跳び遊びの行い方を知る。 ○連続したゴム跳び遊びの簡単な遊び方を知る。 ○簡単な遊び方の中から、自己に適した遊び方を選んで遊ぶ。 ○友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝える。			
9 集合、健康観察、挨拶をする			
① 観察・学習カード			② 観察
	② 観察・学習カード		
③ 観察・学習カード		① 観察・学習カード	

本時の目標と展開①(1/7時間)

本時の目標

- (1) 跳の運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- (2) 簡単な遊び方を選ぶことができるようにする。
- (3) 場の安全に気を付けることができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
5分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 単元の学習の見直しをもつ ○単元の目標と学習の進め方を知る。 ○学習をするグループを確認する。 ○学習のきまりを知る。	● 掲示物を活用するなどしながら, 分かりやすく説明する。 ● 学習をするグループを事前に決めておく。
	学習のきまりの例 ・用具は正しく使しましょう。 ・安全に気を付けて遊びましょう。	・競争の勝敗を受け入れましょう。 ・友達と仲よく遊びましょう。
20分	3 本時のねらいを知り, めあてを立てる 跳の運動遊びの学習の進め方を知り, 学習の見直しをもつ ○本時のねらいを知り, 自己の目標を立てる。	● 学習カードを配り, 使い方を説明する。
	4 場や用具の準備をする ○場や用具の準備と片付けの仕方を知る。 ○みんなで協力して, 準備をする。	● 安全な準備と片付けの仕方を説明する。 ● 安全に気を付けている様子を取り上げて, 称賛する。
5分	5 準備運動, 主運動につながる運動遊びをする ○準備運動, 主運動につながる運動遊びの行い方を知る。 ○みんなで準備運動, 主運動につながる運動遊びをする。	● けがの防止のために適切な準備運動について, 実際に動いて示しながら説明する。
	準備運動の例 ○徒手での運動 … 肩, 腕, 手首, 腿, 膝, ふくらはぎ, 足首などをほぐす運動をする。 主運動につながる運動遊びの例 ○足じゃんけん ○じゃんけんの結果で進む遊び	・友達と声を合わせてその場で弾みながら足でじゃんけんをする。 「じゃん」「けん」「ぼん」 (両足跳び)(両足跳び)(足じゃんけん) ・じゃんけんの結果で進める歩数の規則を決めて, 二人でじゃんけんをする。 ・じゃんけんの結果に応じて, 大股で連続して跳んで進む。 ・ゴールの場所を決めて, どちらが先に到着できるかを楽しむ。

15分	6 ケンパー跳び遊びをする ○ケンパー跳び遊びの行い方を知る。 ○グループで, いろいろな場でケンパー跳び遊びをして遊ぶ。	● ケンパー跳び遊びの行い方について, 場を示したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
	ケンパー跳び遊びの行い方の例 本時の振り返り ・横に並んだ2つの輪は, 足を開いて両足で着地します。 ・1つの輪は片足で着地するか, 足を閉じて両足で着地します。	○1つの輪と2つの輪が真っ直ぐ並んだ場 ○1つの輪が左右にずれながら並んだ場 ○途中で輪が離れた場所がある場
5分	7 本時を振り返り, 次時への見直しをもつ 本時の振り返り ・いろいろな場でケンパー跳び遊びをして楽しかったことを, 発表したり書いたりしよう。 ・安全のために気を付けたことを, 発表したり書いたりしよう。 ・単元の学習で楽しみたいことやできるようになりたいことを, 発表したり書いたりしよう。	● 振り返りを発表したり学習カードに記入したりするように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。 ● 振り返りの行い方について, 実際に動いて示しながら説明するとともに, けががないかなどを確認する。
	8 整理運動, 場や用具の片付けをする 9 集合, 健康観察, 挨拶をする	● ケンパー跳び遊びが苦手な児童への配慮の例 → 「ケン」と「グー」と「パー」が分かりやすいように目印をレーン上に設定し, 足を置く順番やリズムが分かるようにするなどの配慮をする。 ● 安全に気を付けている様子を取り上げて, 称賛する。 ◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ⑤場の安全に気を付けている。 → 場に危険物がないか, 友達とぶつからない十分な間隔があるかなど, 遊ぶときに安全に気を付けている。(観察・学習カード) ◎安全に気を付けることに意欲的でない児童への配慮の例 → 「走る前は急がず周りや走る場をよく見ましょう」などの声をかけたり, 友達と一緒に安全に気を付けて安全であることを伝え合ったりするなどの配慮をする。 ● 見付けたり考えたりしたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。

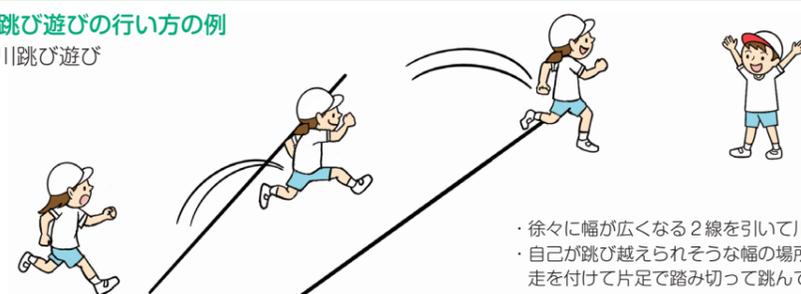
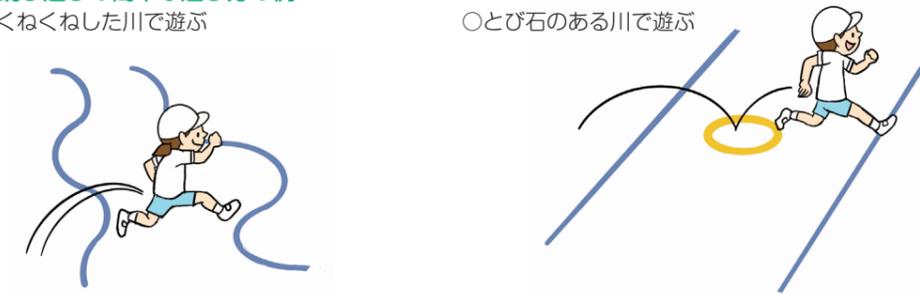
本時の目標と展開② (3/7時間)

本時の目標

- (1) 跳の運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- (2) 簡単な遊び方を選ぶことができるようにする。
- (3) 用具の準備や片付けを、友達と一緒にすることができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを知り, めあてを立てる ケンパー跳び遊びや幅跳び遊びの行い方を知り, 簡単な遊び方を工夫して, みんなで楽しく遊ぼう ○本時のねらいを知り, 自己のめあてを立てる。	●学習カードを配り, 立てためあてを記入するように伝える。
	3 場や用具の準備をする ○みんなで協力して, 準備をする。	●用具の準備を友達と一緒にしようとしている様子を取り上げて, 称賛する。 ◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ④用具等の準備や片付けを, 友達と一緒にしようとしている。 → 準備や片付けの際に, 用具を運んだり, 配置したりすることを友達と一緒にしようとしている姿を評価する。(観察・学習カード) ◎準備や片付けを友達と一緒にすることに意欲的でない児童への配慮の例 → 教師や同じグループの児童が活動に誘う声をかけたり, 友達を見て真似をしながら一緒に活動をするように促したりするなどの配慮をする。
15分	4 準備運動, 主運動につながる運動遊びをする ○みんなで準備運動, 主運動につながる運動遊びをする。	●けがの防止のために適切な準備運動を行うように, 実際に動いて示しながら伝える。
	5 ケンパー跳び遊びをする ○ケンパー跳び遊びの簡単な遊び方を知る。 ○いろいろな場の中から自己に適した場を選んだり, 友達と遊び方を選んだりして遊ぶ。 ケンパー跳び遊びの簡単な遊び方の例 ○並べ方を選んで, グループで遊ぶ場をつくる ○じゃんけん遊びをする  ・跳んで遊んだ場の楽しい並べ方を選んで, それらを合わせてグループで楽しく遊べる場をつくる。 ・2グループで長い場をつくり, 両端から一人ずつ跳んで出会った場所でじゃんけんをする。(勝ったら進める)	●ケンパー跳び遊びの簡単な遊び方について, 場を示したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。 ●楽しくできる遊び方を選んでいることを取り上げて, 称賛する。
	○友達のよい動きを見付けたり, 考えたりしたことを伝える。	●見付けたり考えたりしたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。

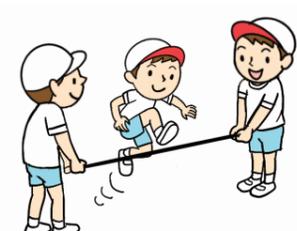
15分	6 動きを身に付けるための練習をする ○幅跳び遊びの行い方を知る。 ○いろいろな場で幅跳び遊びをして遊ぶ。	●幅跳び遊びの行い方について, 場を示したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。 幅跳び遊びの行い方の例 ○川跳び遊び  ・徐々に幅が広がる2線を引いて川をつくる。 ・自分が跳び越えられそうな幅の場所を選び, 助走を付けて片足で踏み切って跳んで遊ぶ。 ・どちらの足で踏み切ると跳びやすいかを見付けましょう。 ・踏み切った足と反対の足や両足で着地をしましょう。 ・跳び終わったら, 跳ぶ側に歩いて戻りましょう。(反対側から跳んではいけません)
	○幅跳び遊びの簡単な遊び方を知る。	●幅跳び遊びの簡単な遊び方について, 場を示したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。 幅跳び遊びの簡単な遊び方の例 ○くねくねした川で遊ぶ ○とび石のある川で遊ぶ  ・楽しく跳べる場所を見付けて跳んで遊ぶ。 ・とび石の場所で続けて跳んで, 幅の広い川を跳び越えて遊ぶ。
5分	○いろいろな場の中から, 自己に適した場を選んで遊ぶ。	●楽しくできる遊び方を選んでいることを取り上げて, 称賛する。 ◆学習評価◆ 思考・判断・表現 ①簡単な遊び方を選んでいる。 → 自己に適した場や, 楽しく跳び越すことができる遊び方を選んでる姿を評価する。(観察・学習カード) ◎簡単な遊び方を選ぶことが苦手な児童への配慮の例 → 友達が楽しんでいる場を試したり, 自己ができそうな場に挑戦したりして, 楽しく遊ぶことができる自己に適した遊び方を見付けるようにするなどの配慮をする。
	○友達のよい動きを見付けたり, 考えたりしたことを伝える。	●見付けたり考えたりしたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。
5分	7 本時を振り返り, 次時への見通しをもつ 本時の振り返り ・ケンパー跳び遊びや幅跳び遊びで選んだ遊び方を, 発表したり書いたりしましょう。 ・ケンパー跳び遊びや幅跳び遊びをして楽しかったことを, 発表したり書いたりしましょう。 ・友達と一緒に準備をするときに気付いたことを, 発表したり書いたりしましょう。	
	○振り返りを発表して, 友達に伝える。	●振り返りを発表したり学習カードに記入したりするように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。 ●適切な整理運動を行うように, 実際に動いて示しながら伝えるとともに, けががないかなどを確認する。
	8 整理運動, 場や用具の片付けをする	
	9 集合, 健康観察, 挨拶をする	

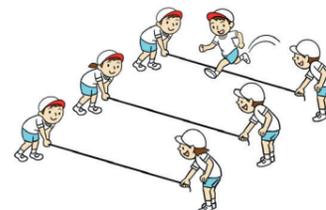
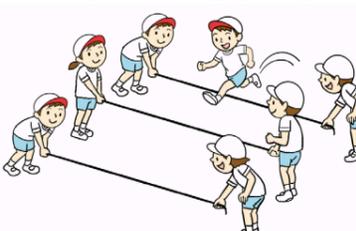
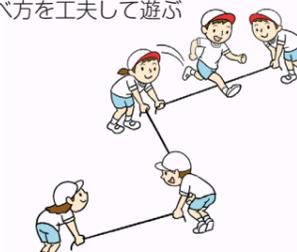
本時の目標と展開③ (5/7時間)

本時の目標

- (1) 助走を付けて片足で踏み切り、前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりして遊ぶことができるようになる。
- (2) 友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えることができるようになる。
- (3) 跳の運動遊びに進んで取り組むことができるようになる。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを知り, めあてを立てる ゴム跳び遊びの行い方を知り, 簡単な遊び方を工夫して, みんなで楽しく遊ぼう ○本時のねらいを知り, 自己のめあてを立てる。 ●学習カードを配り, 立てためあてを記入するように伝える。	
	3 場や用具の準備をする ○みんなで協力して, 準備をする。 ●安全な準備の仕方を確認する。 4 準備運動, 主運動につながる運動遊びをする ○みんなで準備運動, 主運動につながる運動遊びをする。	●けがの防止のために, 適切な準備運動の行い方について, 実際に動いて示しながら確認する。
15分	5 ゴム跳び遊びをする ○ゴム跳び遊びの行い方を知る。 ○グループで役割を交代しながら, ゴム跳び遊びをして遊ぶ。 ゴム跳び遊びの行い方の例 ○ゴムを持つ人, 跳ぶ人が交代しながら遊ぶゴム跳び遊び  <p>はじめは, 助走を付けずにまたいで越えてみましょう。</p>	●ゴム跳び遊びの行い方について, 場を示したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
	○ゴム跳び遊びの簡単な遊び方を知る。 ○簡単な遊び方の中から, 自己に適した遊び方を選んで遊ぶ。 ゴム跳び遊びの簡単な遊び方の例 ○ゴムの高さを選んで挑戦して遊ぶ  <p>・ゴムを持つ人のすねの高さ, 膝の高さ, 腿の高さ, 腰の高さなど, 跳ぶ人が高さを選んで跳んで遊ぶ。</p> ○跳びやすいようにゴムの持ち方を工夫して遊ぶ  <p>・いつも体が当たってしまうほどのゴムの高さを低くして, 跳んで遊ぶ。</p>	●ゴム跳び遊びの簡単な遊び方について, 場を示したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
	○友達のよい動きを見付けたり, 考えたりしたことを伝える。	●見付けたり考えたりしたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。

15分	6 連続したゴム跳び遊びをする ○連続したゴム跳び遊びの行い方を知る。 ○グループで役割を交代しながら, 連続したゴム跳び遊びをして遊ぶ。 連続したゴム跳び遊びの行い方の例 ○ゴムを持つ人, 跳ぶ人が交代しながら遊ぶ連続したゴム跳び遊び  <p>・助走は付けずに, 片足や両足で連続して跳んで遊ぶ。 ・自己に適した高さ, ゴムの間隔にして楽しく遊ぶことができるようになる。</p>	●連続したゴム跳び遊びの行い方について, 場を示したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
	○連続したゴム跳び遊びの簡単な遊び方を知る。 ○簡単な遊び方の中から, 自己に適した遊び方を選んで遊ぶ。 連続したゴム跳び遊びの簡単な遊び方の例 ○いろいろな高さのゴムを連続して跳んで遊ぶ  <p>・楽しく遊ぶことができる高さにして遊ぶ。</p> ○ゴムの並べ方を工夫して遊ぶ  <p>・楽しく遊ぶことができる並べ方にして遊ぶ。</p>	●連続したゴム跳び遊びの簡単な遊び方について, 場を示したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
	○友達のよい動きを見付けたり, 考えたりしたことを伝える。	●見付けたり考えたりしたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。 ◆学習評価◆ 思考・判断・表現 ①友達のよい動きを見付けたり, 考えたりしたことを友達に伝えている。 ➔一緒に運動遊びをしている友達のよい動きを見付けたり, 運動遊びをして考えたりしたことを友達に伝えている姿を評価する。(観察・学習カード) ◎見付けたり考えたりしたことを伝えることが苦手な児童への配慮の例 ➔個別に関わり, 見付けたり考えたりしたことを聞き取って友達に伝えることを支援したり, 友達と二人で伝え合う場面を設けたりするなどの配慮をする。
5分	7 本時を振り返り, 次時への見通しをもつ 本時の振り返り ・ゴム跳び遊びや連続したゴム跳び遊びで選んだ遊び方を, 発表したり書いたりしましょう。 ・ゴム跳び遊びや連続したゴム跳び遊びをして楽しかったことを, 発表したり書いたりしましょう。 	○振り返りを発表して, 友達に伝える。 ●振り返りを発表したり学習カードに記入したりするように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。
	8 整理運動, 場や用具の片付けをする 9 集合, 健康観察, 挨拶をする	●けががないかなどを確認する整理運動の行い方について, 実際に動いて示しながら確認する。

本時の目標と展開④（7/7時間）

本時の目標

- (1) 助走を付けて片足で踏み切り、前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりして遊ぶことができるようにする。
- (2) 友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えることができるようにする。
- (3) 跳の運動遊びに進んで取り組むことができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合、挨拶、健康観察をする 2 本時のねらいを知り、目標を立てる 跳の運動遊びランドでみんなで楽しく遊んで、学習のまとめをしよう	
	○本時のねらいを知り、自己のめあてを立てる。 3 場や用具の準備をする ○みんなで協力して、準備をする。 4 準備運動、主運動につながる運動遊びをする ○みんなで準備運動、主運動につながる運動遊びをする。	●学習カードを配り、立てためあてを記入するように伝える。 ●安全な準備の仕方を確認する。 ●けがの防止のために、適切な準備運動の行い方について、実際に動いて示しながら確認する。
15分	5 跳の運動遊びランドで遊ぶ ○跳の運動遊びランドでの遊び方を知る。	●跳の運動遊びランドでの遊び方を説明する。
	跳の運動遊びランドの遊び方やきまりの例 ・はじめは、ケンパー跳び遊びと幅跳び遊びをします。グループで場を工夫して遊びましょう。 ・その次は、ゴム跳び遊びをして遊びます。グループでゴムの高さや数を工夫して遊びましょう。 ・工夫した遊び方を他のグループに紹介して、みんなで楽しく遊びましょう。	●進んで取り組もうとしている様子を取り上げて、称賛する。 ●誰とでも仲よくしようとしている様子を取り上げて、称賛する。 ●行い方のポイントを押さえた動きを取り上げて、称賛する。
10分	○グループで遊び方を工夫して、ケンパー跳び遊びや幅跳び遊びをする。 ○他のグループに選んだ場を紹介したり、他のグループが選んだ場で遊んだりする。 ○グループで遊び方を工夫して、ゴム跳び遊びや連続したゴム跳び遊びをする。 ○他のグループに選んだ遊び方を紹介したり、他のグループが選んだ遊び方で遊んだりする。	◆学習評価◆ 知識・技能 ②助走を付けて片足で踏み切り、前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりして遊ぶことができる。 ➔ 幅跳び遊びやゴム跳び遊びで、助走を付けて片足でしっかりと地面を蹴って前方や上方に跳んだり、ケンパー跳び遊びや連続したゴム跳び遊びで、片足や両足で連続して前方や上方に跳んだりしている姿を評価する。(観察)
10分	6 単元を振り返り、学習のまとめをする 単元の学習の振り返り ・単元の学習で楽しかったことやできるようになったことを、発表したり書いたりしましょう。 ・学習したことで今後も取り組んでいきたいことを、発表したり書いたりしましょう。	
	○振り返りを発表して、友達に伝える。 7 整理運動、場や用具の片付けをする 8 集合、健康観察、挨拶をする	●振り返りを発表したり学習カードに記入したりするように伝えるとともに、気付きや考えのよさを取り上げて、称賛する。 ●けががないかなどを確認する整理運動の行い方について、実際に動いて示しながら確認する。

2学年間にわたって取り扱う場合

【第1学年における指導と評価の計画(例)】

時間	1	2	3	4	5	6	7	
ねらい	学習の見通しをもつ	ケンパー遊びや幅跳び遊びの行い方を知り、簡単な遊び方を工夫してみんなで楽しく遊ぶ			ゴム跳び遊びや連続したゴム跳び遊びの行い方を知り、簡単な遊び方を工夫してみんなで楽しく遊ぶ		学習のまとめをする	
学習活動	オリエンテーション ○学習の見通しをもつ ・学習の進め方 ・学習のきまり ○ケンパー跳び遊びをする 易しい場でケンパー跳び遊びをして遊ぶ	ケンパー跳び遊び 幅跳び遊び ○易しい場でのケンパー跳び遊び 易しいリズムで跳ぶことができる場で、連続して跳んで進むケンパー跳び遊びをして遊ぶ チームでいろいろなリズムのレーンをつくって走ったり、他のチームが作ったレーンを走ったりする ○輪から輪への幅跳び遊び いろいろな幅で置いた2つの輪のうち、自分が楽しく遊ぶことができる場を選んで、輪から輪へ助走を付けて跳んで遊ぶ			ゴム跳び遊び 連続したゴム跳び遊び ○易しい場でのゴム跳び遊び 膝程度までのゴムを、その場で跳んだり、短い助走を付けて跳んだりして遊ぶ ○2本続けて跳ぶゴム跳び遊び 膝程度までのゴムを、2本続けて設置し、その場で跳んだり、短い助走を付けて跳んだりして遊ぶ	学習のまとめ ○跳の運動遊びランドで遊ぶ いろいろな場で跳の運動遊びをして遊ぶ ○学習のまとめをする		
評価の重点	知識・技能				① 観察・学習カード		② 観察	
	思考・判断・表現				① 観察・学習カード			
	主体的に学習に取り組む態度	⑤ 観察・学習カード	② 観察・学習カード	③ 観察・学習カード			① 観察・学習カード	

【幼児期の運動遊びとの円滑な接続を図るための工夫(例)】

- 「前方や上方に跳んだり、連続して跳んだりする」ために
 幼児期の運動遊びの経験や発達の段階により、低学年の児童は、跳び越えたい幅を見付け短い助走を付けて片足で踏み切って跳び越えたり、並べられた輪等を片足や両足で連続して跳んで進んだりして遊ぶことを楽しみます。その一方で、助走から踏み切る前に止まったり、連続して跳んで進む際にその都度止まってしまう児童がいる場合があります。そのため低学年のはじめは、数歩の短い助走で幅跳び遊びをしたり、易しい場でケンパー遊びをしたりして、助走から踏み切ることや連続して跳ぶことが調子よくできるようにしましょう。また、上方に跳んで遊んだ経験が少ない児童がいる場合がありますので、幅跳び遊びやケンパー遊びで跳んで遊ぶ楽しさに十分に触れた後、易しい高さのゴムを跳び越えるゴム跳び遊びをして遊ぶようにしましょう。

- (例) 易しい場でのケンパー遊び
 ・易しいリズムで跳ぶことができるように輪を並べた場を作り、連続して跳んで進むことを楽しむ。
 ・並べた輪のうち、最後の輪だけ少し離れた場を作り、連続して跳んで進んできた最後に一杯大きく跳ぶ。
- (例) 輪から輪へ跳ぶ幅跳び遊び
 ・2つの輪を離して置いた場で、短い助走を付けて片方の輪で片足で踏み切り、もう片方の輪に反対の足で着地をする。
 ・楽しく跳んで遊ぶことができる距離の場を選んだり、自己ができる距離の場を探して挑戦したりして遊ぶ。
- (例) 易しい場でのゴム跳び遊び
 ・膝程度までの高さのゴムを、助走を付けずに片足や両足で踏み切って跳んだり、1～2歩程度の助走を付けて片足で跳んだりして、跳び越えて遊ぶ。
 ・膝程度までの高さのゴムを2本続けて設置し、助走を付けずに続けて跳んだり、1～2歩程度の助走を付けて続けて跳んだりして、跳び越えて遊ぶ。

【第1学年において重点を置いて指導する内容(例)】

- 知識及び技能
 幅跳び遊びでは、短い助走から踏み切って前方に跳ぶこと、ケンパー跳び遊びでは、易しいリズムで跳ぶことができるように並べた輪等を連続して跳ぶことができるようにしましょう。また、ゴム跳び遊びでは膝程度の高さのゴムを短い助走から踏み切って跳び越えたり、連続して跳び越えたりすることができるようにしましょう。
- 思考力、判断力、表現力等
 いろいろな場の中から、自己が楽しく遊ぶことができる場を選んだり、輪やゴムの並べ方を友達と工夫して楽しく遊んだりすることができるようにしましょう。
- 学びに向かう力、人間性等
 運動遊びをする際に、順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしようとするようにしましょう。また、跳んだり着地をしたりする場所に危ないものがないか、人がいないかなどの場の安全に気を付けることができるようにしましょう。